

(別添2)

次期京都市伝統産業活性化推進計画(仮称)策定業務 受託候補者選定審査 採点基準

項目	評価の着眼点	配点	係数
		A社	
業務実施能力及び経験	・本事業の目的を正しく理解している。 ・事業者の考える基本方針が明確に記述されている。	5	4
	・提案内容が本業務の委託目的等との整合性が取れており、的確である。	5	6
	・本業務を遂行するに当たって、十分な人員を確保できる受託体制となっている。	5	4
同種、類似業務の実績	・同種、類似業務の実績が十分である。 ・類似の事例に関わった実績・経験を踏まえ、有効な業務運営が行える。	5	4
見積金額	満点(5点)×(提案価格のうち最低価格) / (自社の提案価格) ※小数点以下第3位を切り捨てる。	5	2
合計			100

<係数について>

<参考:審査基準>

評価項目のうち、重要度の高いものや提案内容に差が出やすい項目に対して、係数を設定する。計算は以下の式により行う。
項目審査点×係数

審査基準	5点満点
優れている	5点
やや優れている	4点
普通である	3点
やや劣っている	2点
劣っている	1点